

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号: 0118-1102, サービス名称: Cuenote FC プレミアム, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2020年1月10日
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 ユミルリンク株式会社
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1999年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 20年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 東京都渋谷区代々木2丁目2番1号(〒151-8583)
	事業所数(国内、国外)		必須 国内: 5	
	主な事業所の所在地		必須 東京都(本社1ヶ所)、大阪市(1ヶ所)、沖縄県(1ヶ所)、福岡市(1ヶ所)、北海道(1ヶ所)	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 当社は「Cuenote FC プレミアム」をはじめとするASP・SaaS事業の他、ソフトウェアプロダクト事業・システムインテグレーション事業・ネットワークマネジメント事業を展開しております。
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 清水 亘
			代表者写真	選択 Webサイトに掲載
			代表者年齢	選択 48歳
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 平成14年 7月 ユミルリンク株式会社入社 平成17年10月 ユミルリンク株式会社Forecast事業部統括就任 平成19年10月 ユミルリンク株式会社開発本部長就任 平成20年 3月 ユミルリンク株式会社代表取締役就任(現任)
7	役員	役員数	選択 9名	
		役員氏名及び役職名	選択 清水亘(代表取締役)、小林幹彦(取締役)、渡邊弘一(取締役)、水本好信(取締役)、鎌木祥介(取締役)、菊川泰宏(監査役)、五十嵐修(監査役)、三谷新吾(監査役)、芹沢俊太郎(監査役)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 101名
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 1,248,531千円(2018年12月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 178,567千円(2018年12月期)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 118,281,860円
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 79.5%(2018年12月期)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 有利子負債無し(2018年12月期)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 支払利息なし(2018年12月期)
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号: 0118-1102, サービス名称: Cuenote FC プレミアム, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	選択	④いずれでもない/監査役による監査
		決算公告	選択	有り
- 資本関係・取引関係				
18	資本関係	株主構成	選択	アイテック阪急阪神株式会社(87.45%)、清水亘(7.33%)
19	取引関係	大口取引先	選択	エヌ・ティ・ティレゾナント株式会社 株式会社サイバーエージェント 株式会社ぐるなび アイテック阪急阪神株式会社 ディップ株式会社
20		主要取引金融機関	選択	三井住友銀行
21		所属団体	選択	新経済連盟
- コンプライアンス				
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	選択	小林幹彦(常務取締役、管理部分掌役員)
23		専担の部署・会議体	選択	コンプライアンス委員会
24	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等書類の名称	必須○	情報取扱規程、電子情報セキュリティ規則
		上記の書類の経営陣による承認の有無		有り
25	文書類	勧誘・販売に関する規程等の整備	選択	無し
		上記の書類の経営陣による承認の有無		無し
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	必須	有り: Cuenote FC プレミアムサービス 運営要綱
		上記の書類の経営陣による承認の有無		有り
- サービス基本特性				
27		サービス名称	必須	Cuenote FC プレミアム
28		サービス開始年月日(西暦)	必須	2010年3月17日
		サービス開始時期		有: 2010年11月2日、2011年7月20日、2011年12月13日、2014年9月17日(2日、10日、17日の3日間において)、2017年11月13日(HTMLエディターの提供開始) 2018年6月13日(分析ツールの提供開始)、2019年6月13日(カートリマインド機能の提供開始)
29		サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号: 0118-1102, サービス名称: Cuenote FC プレミアム, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
30	サービス内容	サービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	Cuenote FC プレミアムは月間40億通以上の配信実績を持つメール配信システム「Cuenote FC」を、アドレス件数に応じた月額固定料金制・月間配信数無し制限にて提供するメール配信SaaSサービスです。携帯キャリアや数多く存在するISPへの一斉メール配信をスムーズかつ高速に配信できるだけでなく、簡単に登録フォームを作成・公開できるマイページ機能や設定した条件に合わせてメールを自動送信するフォローアップ機能など多彩な機能を持つことが本サービスの特徴です。また外部システムとのスムーズな連携を実現するAPI(オプション)をご利用頂くことで様々なシステム要件にも柔軟に対応いたします。
		サービスの内容・範囲		有:トライベック・ストラテジー株式会社が開発・提供するマーケティングオートメーションツール「xross data」と連携。カート放棄などのリテンション施策メールを自動配信する機能を本サービスへ追加することが可能です。 この連携機能により、ウェブの行動履歴からリピート購入やアップセル、クロスセルなどを促進するリテンションメールを自動で配信することができます。 [リテンション施策メール] ・カート放棄商品のリマインドメール ・お気に入り登録商品のリマインドメール ・商品閲覧履歴のリマインドメール
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	アプリケーションのカスタマイズは承っておりませんが、有償オプションとしてAPIを提供しております。APIをご利用頂くことにより、様々な用途でアプリケーションを利用することができるようになります。
32	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	6ヶ月前
		告知方法		電子メール、書面
33	サービスの変更・終了	サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	無し
		対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略		無し
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略	必須	無し
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		無し: データダウンロード機能を標準搭載している。なお、契約終了時は当社から削除証明書を発行する。
35	課金方法	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	Cuenote サポートデスク TEL:03-6820-0511(受付時間:平日10:00~18:00) E-mail:support@cuenote.ne.jp
36	サービス料金	従量部分の課金方法	必須	従量課金なし
		固定部分の課金方法		登録アドレス件数の上限に応じた料金設定
37	料金体系	初期費用額	必須	初期費用:お申込みプランにより、30,000円または50,000円
		月額利用額		月額利用額:5,000円(最大登録メールアドレス2,000件)~
38	解約時ペナルティ	最低利用契約期間	必須	6ヶ月
		解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額		有り:6か月に満たない場合は契約期間の全額
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	有り:解約の月の1か月前

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号: 0118-1102, サービス名称: Cuenote FC プレミアム, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	実績値: 99.9946% (2019年1月1日～2019年12月31日)
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン3、対照参照値: 95%以上
		サービス停止の事故歴		期間: 2019年1月1日～2019年12月31日 事故歴: 無し
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	システム設備の構内ネットワーク上に設置した監視サーバによって、各サーバーのサービス応答状況を、監視項目ごとに2分から5分間隔で確認している。障害の可能性がある場合は監視アラートをオペレーターへ通知する。
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		システム設備の構内ネットワーク上に設置した監視サーバによって、各システムの動作状況を、サービス項目ごとに60秒間隔でパフォーマンスを測定している。
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置 (負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等) の概要	選択	有り: サーバのリソース状況を監視し、必要に応じてインフラの拡張 (メモリー増設、サーバスペックアップ、サーバ台数の増設、上位回線移行やリンク集約化による帯域拡張) 及びシステムのチューニングを実施する。
42	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS (JIS Q 27001 など)、ITSMS (JIS Q 27001 など) の取得、18号監査 (米では SAS70) の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	プライバシーマーク (JIS Q 15001): 認定番号 第10820642 (08) 号、ISMS (JIS Q 27001:2014 (ISO/IEC27001:2013)): 認証番号 MSA-IS-102
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	Cuenote ASP・SaaS サービス利用規約に明示
44	脆弱性診断	診断の対象 (アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	ソフトウェア環境は、AppScan で確認。OS・ハードウェアは、ツールを使っでの診断 (rapid7)、ベンダーのリリース情報を定期的に確認。
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況 (対象ごとに)		アプリケーションの診断の頻度は、製品のリリース毎に実施。アプリケーションの対策が必要になった物は、基本リリース前に修正して提供。 ツールを使っでの診断、半年毎に実施し影響度に応じて都度対応。 ベンダーのリリース情報、月次で実施し影響度に応じて都度対応。
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	日次
		世代バックアップ (何世代前までかを記述)	必須	日次バックアップとして7世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	バックアップ時に正常に完了したかを都度監視する。
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaS に関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無し
48	SLA (サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目が SLA として契約書に添付されるか否か	必須	添付されない。
49	サービス利用量	利用者数 (申請した ASP・SaaS のサービスの利用者ライセンス数 (同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示))	選択	909 契約
50	代理店数	申請した ASP・SaaS のサービスの取扱い代理店数	選択	パートナー制度により複数社有り

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号: 0118-1102, サービス名称: Cuenote FC プレミアム, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	Cuenote FC
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	Cuenote FCは1,000万通/時間という配信実績を持つ、高速メール配信システムです。携帯キャリアや数多く存在するISPへの一斉メール配信をスムーズかつ高速に配信できるだけでなく、簡単に会員登録フォームを作成・公開できるマイページ機能や設定した条件に合わせてメールを自動送信するフォローアップ機能などメール配信業務に必要な、豊富な機能を有しております。
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	ユミルリンク株式会社
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	無し
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否	選択	HTTPS経由で利用者側システムとの連携が可能な自社APIをオプション搭載している。(オプションプラン)
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	アプリケーション監視: 5分 サーバ・ストレージ監視: 2分 通信機器: 5分
		障害時の利用者への通知時間	必須○	60分以内
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り
56	時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	NTP
57	ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	有り: サーバーへ取込むデータファイル 更新間隔: 1時間毎に最新パターンファイルをチェック、即時適用
58	記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	有り: 配信ログ: 180日 操作履歴: 5年 ログイン履歴: 5年
59	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	深刻度を都度確認し、緊急度に応じて、対応期限を定めて期限内に対応する
- ネットワーク				
60	回線	推奨回線	必須	インターネット回線、IP-VPN
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	IDC(サービス提供拠点)と利用者間のユーザ接続回線は責任を負わない
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	Windows OS
		利用するブラウザの種類	必須	Microsoft Internet Explorer 11 Mozilla Firefox 最新版 Google Chrome 最新版
63	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有り
64	不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	IPS(不正侵入防御)による攻撃検知・防御
65	ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	監視対象外 (責任範囲外のインターネット回線のため)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号: 0118-1102, サービス名称: Cuenote FC プレミアム, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
66	セキュリティ	ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○ 有り
67		ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○ ID、パスワード、ワンタイムパスワード IPアドレスによる接続制限
68		管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○ 管理者権限運用管理手順有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須 認証局が発行するSSLサーバ証明書を取得・使用
70		その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択 CSVによる自動データインポート機能においては、予め交換した暗号化鍵を使い、個人情報を暗号化した上で送受信を行う
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須 ①否(複合建物) ②否(オフィスビルと兼用) ③専用建物
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北))	必須 ①関東 ②関西 ③九州
73		耐震・免震構造	耐震数値 免震構造や制震構造の有無	必須 ①建築基準法に基づく耐震構造(重要度係数:1.25) ②1.96Qu ③建築基準法に基づく耐震構造(重要度係数:1.25) ①無し ②無し ③無し
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須 ①有り(定格30分以上) ②有り(15分) ③有り(定格10分以上)
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須 ①否(同一の変電所からスポットネットワーク方式) ②主電源は自家発電機 バックアップ電源は単一変電所から2ルート 予備線として別変電所から1ルート確保 ③否(同一の変電所から本線・予備線方式)
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須 ①有り(定格18時間以上) ②有り(常時稼働) ③有り(定格48時間以上)
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須 ①有り(不活性ガス消化設備) ②有り(ガス系消化設備) ③有り(不活性ガス消化設備)
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須 ①有り ②有り ③有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須 ①有り ②有り ③有り
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須 ①有り(非公開) ②無し ③有り(非公開)
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択 ①専用空調をN+1 構成で設置 ②床下吹き出し空調 ③専用空調をN+1 構成で設置

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号: 0118-1102, サービス名称: Cuenote FC プレミアム, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	①有り(1年保存) ②有り(無期限で保存) ③有り(1年保存)
		監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		①有り(24時間、建物管理範囲内の各所に設置、3か月保管) ②有り(常時稼働) 稼働時間: 常時稼働 監視範囲: 全通路 保存期間: 1ヶ月 ③有り(24時間(一部モーションキャプチャ)、敷地内の各所に設置、3か月保管)
		個人認証システムの有無		①無し ②有り ③有り
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	①無し ②有り ③有り(貸し出し用)
		保管管理手順書の有無		①ー ②有り ③利用者の管理事項
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	①24時間有人警備、ICカードによる認証等を実施 ②サークルゲートの設置 ③24時間有人警備、生体認証、共連れ防止措置等を実施
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	Cuenote サポートデスク TEL: 03-6820-0511/FAX: 03-6820-0087 E-mail: support@cuenote.ne.jp
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	営業曜日: 祝日及び12月29日から1月3日を除く、月曜日から金曜日 受付時間: 10:00~18:00
		メンテナンス実施時間		無し
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位: %)	選択	実績値は管理していない
		放棄率の実績値(単位: %)		実績値は管理していない
		応答時間遵守率の実績値(単位: %)		実績値は管理していない
		基準時間完了率の実績値(単位: %)		実績値は管理していない
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	操作説明、不具合連絡受付 (障害対策、障害時のデータ回復サポート、安定稼働のためのソフトウェア改修及び運用保守)
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、電子メール、FAX
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	ネットワーク回線及び全サーバを冗長化
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り : Cuenote ASP・SaaSサービス利用規約

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号: 0118-1102, サービス名称: Cuenote FC プレミアム, 事業者名称: ユミルリンク株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	3週間以前
		告知方法		電子メール
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。